



長島町

社協だより

新春号

第19号

令和2年1月発行

このマークは社会福祉協議会の「社」を图案化し、「手」とりあって、明るいしあわせな社会を建設する姿」を表現しています。

発行・兼編集 長島町社会福祉協議会
編集責任者 事務局長 前 香二

長島町鷹巣1659番地1(長島町保健福祉センター内)
電話 0996-86-0190 FAX 0996-86-0951



◆〈傾聴ボランティア〉

ボランティア活動の基礎になる!『気持ちに寄り添う聴き方』

関連記事
4ページ

会長・事務局長 新年のごあいさつ	2
長島町シルバー人材センター	2
長島町社会福祉協議会会長表彰	3
車イスが寄贈されました	3
ボランティア養成講座開催	4
ボランティアの活躍!	4
福祉体験学習 ～伊唐小学校～	5
ボランティア登録大募集!	5

収集ボランティアご協力をお願い	5
デイサービス	6
長島町老人クラブ活動状況	6
長島町遺族会活動状況	6
日本赤十字社会費・義援金実績報告	7
共同募金実績報告	7
ご寄付お礼	8





新年のご挨拶

社会福祉法人 長島町社会福祉協議会

会長 中納 武徳

あけましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、希望に満ちた新春をお迎えることとお慶び申し上げます。

町民の皆様には日頃より、当協議会の事業推進にご理解とご協力を賜り、この場をお借りしまして深く感謝申し上げます。

年号も令和となり一つの節目として、私としては心新たに町民から信頼される「社協」を目指し努力して参ります。

「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりの実現に向けて」

町社協の理念のもとに、地域にお住まいの皆さん一人ひとりの困りごとに耳を傾け、問題の解決を図り、地域の皆さんが支え合える支援体制を構築するため町行政と連携を密にして、社協が町民の皆様が必要とされる福祉の拠点作りに役職員一同努力して参りますので、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

結びに本年も皆様にとりまして、この一年が幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶いたします。

心寄せ合う福祉の町づくりを目指して

社会福祉法人 長島町社会福祉協議会

事務局長 前 香二

新年あけましておめでとうございます。

皆様には、希望に満ちた新春をお迎えることと心からお慶び申し上げます。昨年は、町行政をはじめ町民の皆様から多大なるご理解、ご協力により地域福祉の推進が出来たことに対して、心から厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は令和の新しい時代を迎え、人々が美しく心寄せ合う中で文化が生まれ育ち、花開く時代になることを願って輝かしい時代を迎えました。

昨年も東日本を縦断した台風十九号の被害など全国各地で自然災害が多発しました。被災された皆様に、謹んでお見舞い申し上げます。幸いに私たちの長島では、大きな被害を被ることなく、平穏な年を過ごすことができました。

これからの時代は、急激に高齢化社会を迎えます。令和の時代では、人々が心を寄せ合い、支えが必要な高齢者や災害時でのボランティア活動など人々が支え合うことがこれからの時代に必要です。

誰もが住み慣れたところで安心して暮らすことのできる町づくりのため、幅広い世代の方々を支える福祉の充実が急がれます。令和の新しい時代となり、この機会を契機として町行政をはじめ町民の皆様と連携・協働のもと社会福祉協議会の一層の充実のため努力を続けて参りますので、一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この一年が皆様にとって、良い年でありますようお祈りいたしまして、新年のご挨拶いたします。



長島町シルバー人材センター

会員・作業依頼募集中です！



シルバー人材センターは高齢者同士お互い助け合い、働くことで、自身の元気な日常生活と家族、ひいては地域の活性化にも寄与することを目的として活動しています。

これまでの経験を活かして一緒に活動してみませんか。

会員登録・作業依頼は、長島町保健福祉センター内、長島町シルバー人材センター
TEL86-0190までお問い合わせください。

長島町社会福祉協議会会長表彰

長島町では、12月1日、長島町文化ホールで開催された長島フェスタにおいて、町社会福祉協議会表彰規程に基づき、表彰式がありました。
受賞者は次のとおりです。



【表彰の部】

1. 社会福祉施設職員功労者(5名)

現 職 名	氏 名	功 績 概 要
NPO法人 長島福祉作業所 ぱんぱこ村 理事長	大 堂 和 枝	永年にわたり社会福祉施設の職員として、よく職務に精励された功績は顕著である。
社会福祉法人 東長会 特別養護老人ホーム 桃源郷 介護職員	大 迫 郁 子	
社会福祉法人 東長会 特別養護老人ホーム 桃源郷 介護職員	岩 下 光	
社会福祉法人 東長会 特別養護老人ホーム 桃源郷 介護職員	田 中 智 美	
社会福祉法人 東長会 特別養護老人ホーム 桃源郷 介護相談員	野 中 江 利	



2. 社会福祉団体等役員(2名)

現 職 名	氏 名	功 績 概 要
長島町社会福祉協議会 役員	平 山 昌 道	永年にわたり福祉団体の役員として、よく職務に精励された功績は顕著である。
長島町社会福祉協議会 役員	久 保 祐 紀	

【感謝の部】(2名)

公 民 館 名	氏 名	功 績 概 要
母良木	田 邊 澄 念	多大な浄財を寄附され、福祉の向上及び増進に寄与された。
福ノ浦	岩 塚 保 吉	

【敬称略 順不同】

を述べました。



獅子島小中学校(川路勇策校長 児童生徒46人)から長島町社会福祉協議会に車イスが寄贈されました。

これは資源の有効活用と社会貢献の福祉教育の一環として、同校生徒会が2007年から集めてきたアルミ缶プルタブ計700kgを車イス1台と交換され、当協議会に車イスが寄贈されました。

10月21日に同校であった贈呈式には、児童生徒全員と町福祉事務所など関係者が出席し、当協議会の中納武徳会長から「町民の方々が利用される無償貸し出しに大変役立ちます。皆さんの心温まる優しい思いが込められた車イスを、当協議会で大切に使用させていただきます。」とお礼

長年の福祉教育の一環として
プルタブ回収で
車イス寄贈



令和元年度 地域支え合い ボランティア養成講座の開催

長島町社会福祉協議会と長島町地域包括支援センター（長島町役場 介護環境課内）では、8月～10月にかけて「身近なボランティア活動」をテーマにボランティア養成講座を開催しました。

本島では「傾聴」「災害」「子育て」「高齢者・障がい者」の4日間、獅子島では「子育て」をテーマに1日実施し、およそ35名の方が受講されました。

この講座は、ボランティア活動に取り組む前に、相手のことやボランティア活動について理解してもらうために設けました。どの講座も分かりやすく丁寧な内容で、講座の受講後には修了証も授与

されました。受講生の感想としては、「ボランティア活動は難しく考えなくていいということが分かった。」「いい内容の講座だった。もっと周りの人にすすめたい。」「自分の孫が発達障害といわれている。これから力になりたい」といった声がありました。

そして、受講者の半数以上の方がボランティアセンターに登録してくださいました。

これからは少子高齢の時代です。もう高齢だから…ではなく、「できる人ができる時にできることをしよう！」の気持ちで力を合わせて助け合い、安心して暮らせる長島町にしていきたいと思います。



修了証書授与 —獅子島会場—



子育て世代を応援しよう —子育てボランティア—

ボランティアの活躍！

12月1日(日)に開催された長島フェスタでは、ボランティアの活躍もありました。

「親子ふれあい広場」「ろばカフェ」でのボランティア活動は、参加者にも会場スタッフにも喜ばれました。

また、鷹巣児童クラブの皆さんは、恥ずかしそうにしながらも、精一杯大きな声をあげて募金を呼び掛けてくれていました。

ご協力、誠にありがとうございました。



親子ふれあい広場（遊び相手&話し相手）



ろばカフェ（接客&話し相手）



鷹巣児童クラブによる赤い羽根募金活動

7月13日(土)、伊唐小学校で福祉体験学習を行いました。1～6年生までの全児童16名が参加し、「福祉と高齢者のお話し」の講話を聴いたあと、2グループに分かれて行いました。

室内では高齢者疑似体験を実施し、聴覚、視覚、指先の感覚、関節の曲がりにくさ、歩行体験を行いました。

屋外では車椅子体験と福祉車両の見学を行い、実際に車椅子に乗って昇降する体験もしました。



福祉体験学習

伊唐小学校へ

参加した児童からは、「高齢者になると、目が見えにくくなったり、耳が聞こえにくくなったり、歩くのが大変になったりすることが分かりました。これから、困っている人を見かけたら、声をかけたり手伝ったりしたいと思います。」と感想が発表されました。



ボランティア登録 大募集!

みんなの力で だんのくらしを しあわせに



長島町社会福祉協議会では、ボランティアセンターに登録し、ボランティア活動に協力して下さる方を大募集しています。今、特にニーズがあるのは、生活支援のボランティアです。

ごみ捨てや家具の移動、電球の交換など、ちょっ

とした手助けが求められています。

また、イベント時のボランティアや施設でのボランティアも同時募集中です。

お問合せは、

長島町社会福祉協議会 電話86-0190 まで。

収集ボランティアへのご協力をお願いします!



現在、長島町社会福祉協議会では、エコキャップ(ペットボトルのふた)運動と使用済み切手の収集を呼び掛けています。

皆様のご協力をよろしくお願いします。



エコキャップ(ペットボトルのふた)運動

3月に、48.14kg(20,700個)、9月にも130.96kg(56,313個)を薩摩川内市の回収事業所へ収めました。

ワクチン代として「NPO法人 世界の子供へワクチンを 日本委員会」へ寄付させていただきました。

この寄付により、ポリオやはしかなどの感染症のワクチンを開発途上国の子供達へ贈ることができます。

皆様へ
お願い

できるだけ、洗って乾かしたものを持ってきてください。

カビなどで異臭がする場合は回収を受け付けてもらえません。

また、ペットボトルのふたより大きいものや缶のふたなども回収できませんので、分別をよろしくお願いします。

使用済み切手も 集めています

回収袋を長島町保健福祉センター、長島町役場玄関に設置しています。

消印の押してある切手を、消印を残して周囲1センチ外側を切り取ってください。

回収後は、ジョイセフへ寄付させていただきます。

長島町老人クラブ活動状況

◆ゲートボール大会

令和元年7月11日、鷹巣屋内ゲートボール場において開催し、8チームの参加があり、結果は次のとおりでした。

- ★優勝 山寺チーム（県大会出場）
- ★準優勝 唐隈チーム
- ★3位 母良木チーム

◆グラウンド・ゴルフ大会

令和元年9月12日、川床コミュニティグラウンドにおいて開催し、32チームの参加があり、結果は次のとおりでした。

- ★優勝 母良木Aチーム（県大会出場）
- ★準優勝 田尻Bチーム（県大会出場）
- ★3位 茅屋Bチーム

◆長島町老人クラブ連合会 いきいきシルバースポーツ大会

令和元年11月14日、町総合町民体育館において、山門野、川床、鷹巣、諸浦・獅子島、平尾、蔵之元、指江、城川内、下山門野の10地区380名ほどの対抗戦で、輪投げや玉入れなどの7競技が行われました。

- ★優勝 諸浦・獅子島チーム
- ★準優勝 平尾チーム
- ★3位 川床チーム



長島町遺族会活動状況

県戦没者追悼式

10月24日、鹿児島市の県体育館であり、県内各地の遺族や児童生徒の代表など1,024人が参列しました。

戊辰戦争から太平洋戦争までの県戦没者の冥福を祈り、不戦を誓いました。

今年度は、長島町遺族会の濱畑順一会長が遺族代表として追悼の言葉を述べられ、硫黄島で戦死した父親との思い出を紹介し、子や孫、ひ孫が戦禍に巻き込まれないよう、平和な世界に向けて歩み続けなければならないと訴えました。

午後には、日本赤十字社鹿児島県支部を訪問し、日本赤十字社の取り組み等を学び、災害時に各地へ送られる毛布等が備蓄してある倉庫を見学しました。



デイサービス

文化祭に向けて作品づくり



今年はカメ作りをしようと新聞紙を丸めています



久しぶりの針仕事、カメの手足を縫ってもらっています

子育てひろばとの交流



参加者全員で利用者を囲み、ハンヤ節を踊りました



子育てひろばの方々と記念撮影

美味しい昼食



ある日の昼食風景とメニューです

笑顔、心やさしく、
明るく、さわやかに





ご協力ありがとうございました。

日本赤十字社会費 実績報告

- ・一般会費 (2,933件) 1,466,500円

皆様からいただいた会費は、

- ①万一のときの備えとして ~災害救護の実施、救援物資の備蓄など
- ②日頃の備えとして ~各種講習の開催やボランティア育成など
- ③皆様の善意を届ける ~国際活動、義援金・救援金の取り扱いなどに、全て使われています。



毛布と緊急セット(日用品)の備蓄
(日本赤十字社 鹿児島県支部 倉庫内)

義援金 実績報告

- ・平成30年7月豪雨災害義援金 7,700円
- ・北海道胆振東部地震 1,786円

現在、平成29年大雨災害義援金、平成30年7月豪雨災害義援金、北海道胆振災害義援金、台風19号災害義援金を受付中です。
皆様のご協力をお願いいたします。



赤い羽根共同募金運動へのご協力 ありがとうございました!

今年度も、10~12月の間、赤い羽根共同募金運動が全国一斉に実施され、長島町でも各公民館や各小・中学校からたくさんの募金をいただきました。

地域の皆様方から寄せられたあたたかい募金は、県共同募金会に取りまとめられ、県内各地域で行わ

れる福祉サービス、民間福祉団体等への助成などに使われるほか、町で集められた募金額の約7割が助成金として配分され、「じぶんの町をよくするしくみ」としてさまざまな福祉活動を支援するために使われます。



平成30年度は、平成29年度に皆様方からいただいた赤い羽根共同募金から、

1,171,837円が助成され、このような活動に使われました。

- ◎地域福祉活動支援 1,097,709円
広報事業、心配ごと相談、地域支え合い事業
福祉功労者表彰事業、バス停ベンチ設置
自治公民館連絡協議会活動助成、福祉用具助成
ボランティア活動事業

- ◎高齢者への支援 29,848円
ふれあい・いきいきサロン

- ◎学校への支援 44,280円
学校緑化推進事業

今後も、いただいた助成金を地域福祉のために使わせていただきますので、来年度の募金活動の際は、皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

共同募金の 使いみち

平成29年に皆様方からいただいた赤い羽根共同募金からの助成金は、長島町の福祉等いろいろな事業に使われました。
一部を紹介いたします。



福祉功労者表彰事業

昨年度は個人6名、3団体が表彰を受け、長島フェスタにおいて表彰式が行われました。



福祉用具(車イス)購入

社会福祉協議会では、車イスを貸し出していますが、劣化しているものもありますので、1台購入しました。



バス停ベンチ設置

6台購入し、古いベンチと交換・新設置しました。今後も要望のあったバス停を中心に交換・設置していこうと思います。



各小中学校へプリンター配布

50個購入し、町内の12の小・中学校に4~6個ずつ配布しました。数は少ないですが、毎年喜んでいただいております。

令和元年度 赤い羽根共同募金で 集まった金額

(令和元年12月10日現在)

総額 1,178,295円

- ◆集落 1,042,500円
- ◆学校 7,677円
- ◆イベント 80,502円
(チビッ子夏祭り・ながしま造形美術展・おさかな祭り・長島フェスタ)
- ◆店舗 他 47,616円



ご寄付ご芳名

皆様からのご寄付深くお礼申し上げます。厳しい経済状況の中でお寄せいただいた
善意に深く感謝いたします。(敬称略)
(令和元年6月～令和元年11月)

北松金崎竹町竹丹中萩中坂中窪石中松川門前岩江田林北浦宇清向田竹尾
児島齒科医院 善政 児島三彦 出市

◆一般ご寄付

北松金崎竹町竹丹中萩中坂中窪石中松川門前岩江田林北浦宇清向田竹尾
村元子口山田内生野山藺下尾 田原岡上元畑塚口邊 嶋 都水江邊内崎
照成重豊ふ清静光孝政之 寛七政義正マ則義保ヤ證智善義 文か正実
幸章信子子浩子子康夫信涉良枝美政光子文一吉エ念美政弘豊子え志己淳
薄小山母指小指福蔵火指山指蔵上広指藤蔵山福浜母城出加福蔵唐蔵指
良 岡之ノ 門 之 之之門ノ 良川水世ノ之 之 湯
井浜寺木江浜江市元浦江野江元揚野江元元野浦瀧木内市堂浦元隈元江

◆香典返しご寄付

(公民館名等)

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

平成31年度

ボランティア活動保険

全国200万人
加入!!

保険金額

プラン		Aプラン	Bプラン
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円	1,400万円
	後遺障害保険金	1,040万円 (限度額)	1,400万円 (限度額)
	入院保険金日額	6,500円	10,000円
	手術 保険金	入院中の手術 65,000円	100,000円
		外来の手術 32,500円	50,000円
	通院保険金日額	4,000円	6,000円
	特定感染症の補償	上記後遺障害、入院、通院の 各補償金額(保険金額)に同じ	
賠償責任	葬祭費用保険金 (特定感染症)	300万円(限度額)	
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)	

年間保険料(1名あたり)

タイプ	プラン	Aプラン	Bプラン
基本タイプ		350円	510円
天災タイプ(※) (基本タイプ+地震・噴火・津波)		500円	710円

団体割引20%適用済/過去の損害率による割増引適用

<http://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険

検索

(※)天災タイプでは、天災(地震、噴火または津波)に起因する被保険者自身のケガを補償しますが(天災危険担保特約条項)、賠償責任の補償については、天災に起因する場合は対象になりません。

保険金をお支払いする主な例



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ ●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事
保険会社〉 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03(3349)5137
受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、12/31~1/3を除きます。)

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763
営業時間: 平日の9:30~17:30(12/29~1/3を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

(SJNK18-13568 2019.1.16作成)

あとかき

あけましておめでとうございます

旧年中は社会福祉協議会にご協力いただき、ありがとうございました。
今年も皆さまにとって愛される社会福祉協議会を目指し、職員一同がんばってまいります。
本年もよろしくお願い致します。

= 職員一同 =

